

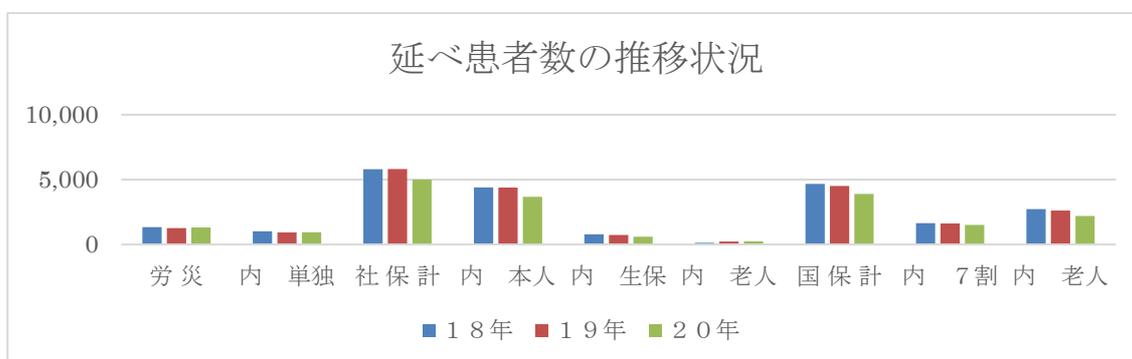
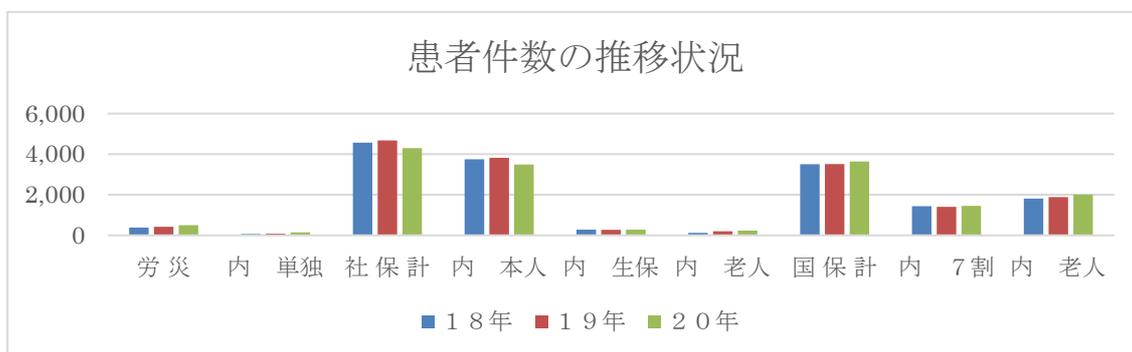
## 2020年度事業年報告

### 1. 外来診療

#### 1) 患者件数とのべ患者数 2020年度分

#### 外来診療事業

患者件数の推移状況					延べ患者数の推移状況				
	18年	19年	20年	前年比		18年	19年	20年	前年比
労災	382	421	497	76	労災	1,339	1,263	1,308	45
内 単独	71	84	146	62	内 単独	1,022	925	940	15
社保計	4,568	4,679	4,296	▲ 383	社保計	5,806	5,818	4,997	▲ 821
内 本人	3,746	3,819	3,486	▲ 333	内 本人	4,401	4,392	3,668	▲ 724
内 生保	280	273	277	4	内 生保	782	739	600	▲ 139
内 老人	121	200	229	29	内 老人	135	224	246	22
国保計	3,503	3,509	3,636	127	国保計	4,668	4,509	3,898	▲ 611
内 7割	1,433	1,402	1,451	49	内 7割	1,641	1,624	1,509	▲ 115
内 老人	1,817	1,885	2,007	122	内 老人	2,727	2,621	2,195	▲ 426
合計	8,453	8,609	8,429	▲ 180	合計	11,813	11,590	10,203	▲ 1387

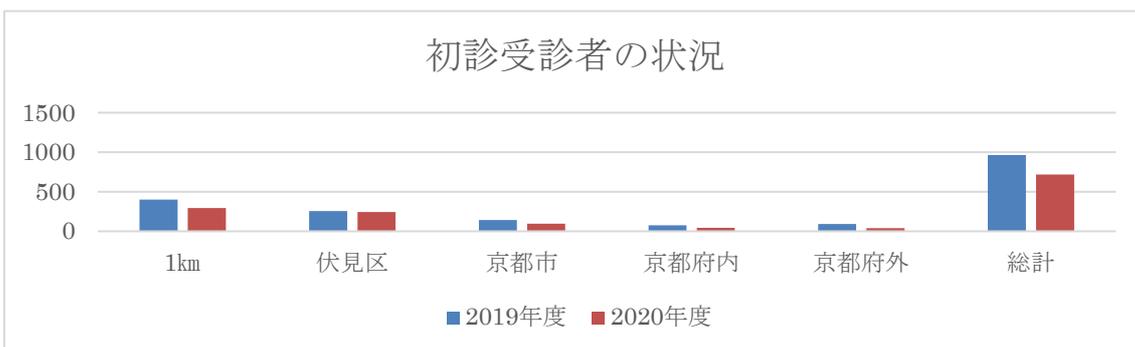


コロナ禍でしたが、感染対策を行いつつ外来機能を維持できました。

2) がん・脳心血管疾患の患者管理数 2020年度分

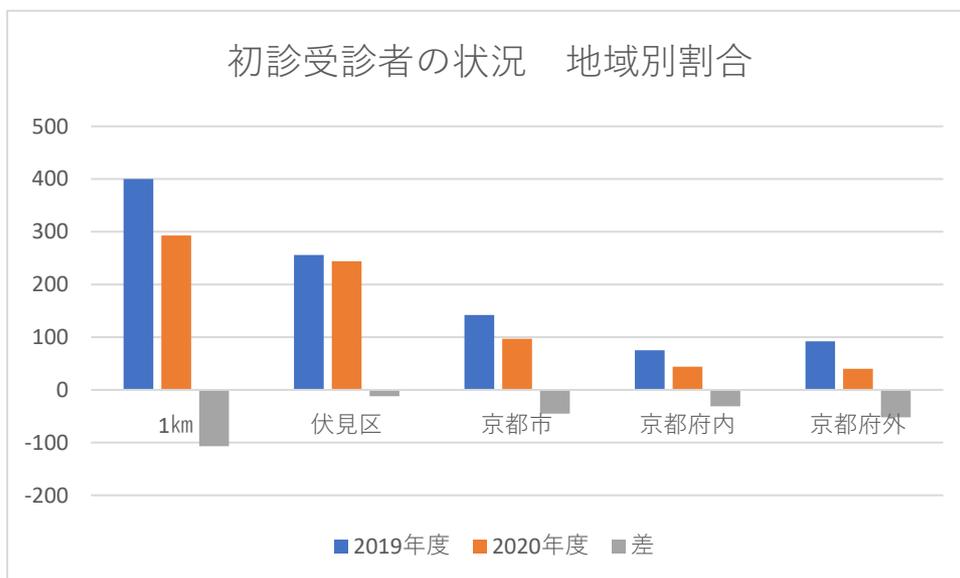
がん・脳心血管疾患の患者管理数

がん・脳心血管疾患の患者管理数		
	2020年4月現在	2021年4月現在
がん	15	21
狭心症	67	77
心筋梗塞	12	11
脳梗塞	28	33
脳出血	2	2
大動脈解離	1	1

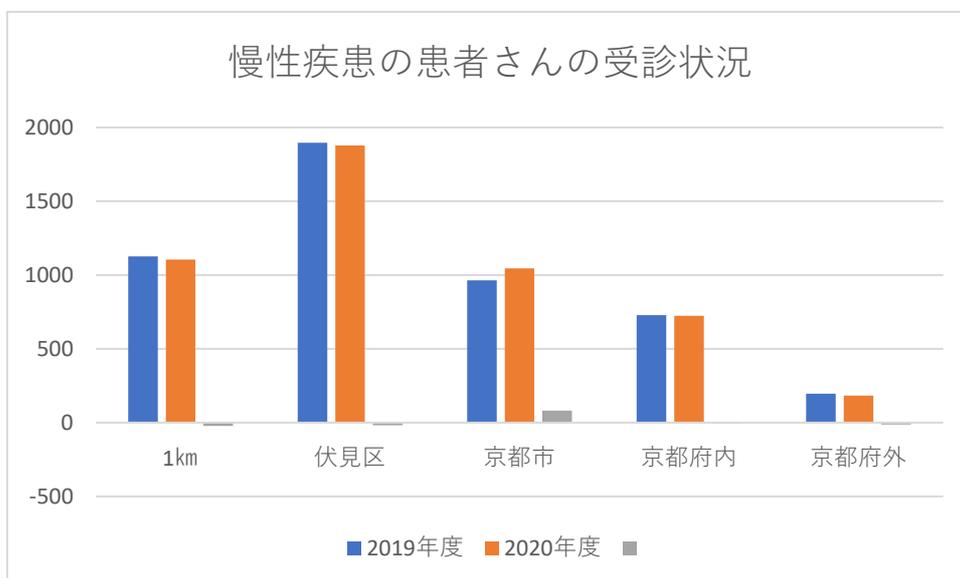


外来診療の事業項目で、がん・脳心血管疾患を管理充実すべき目標としていましたが、コロナ禍でも前進できました。

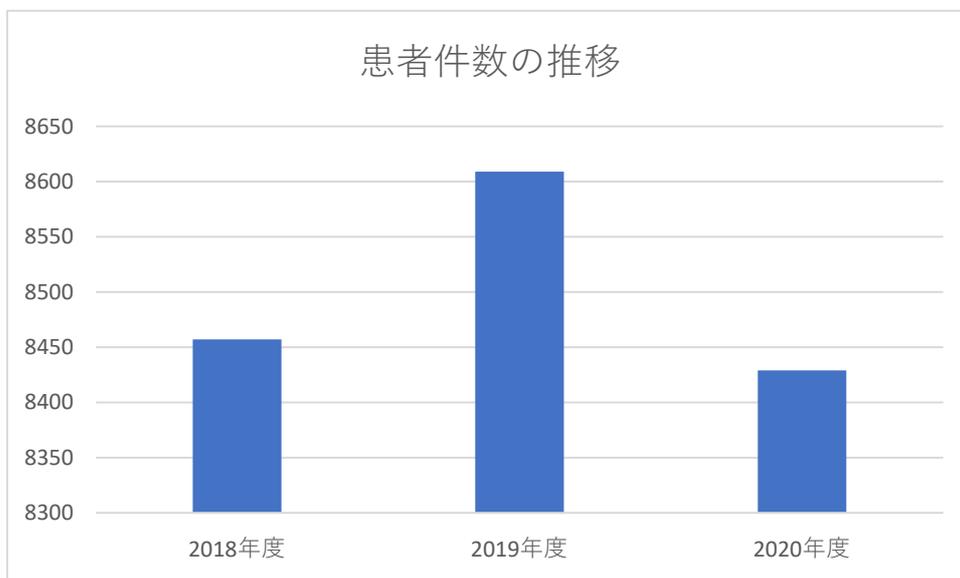
### 3) 初診受診者の状況



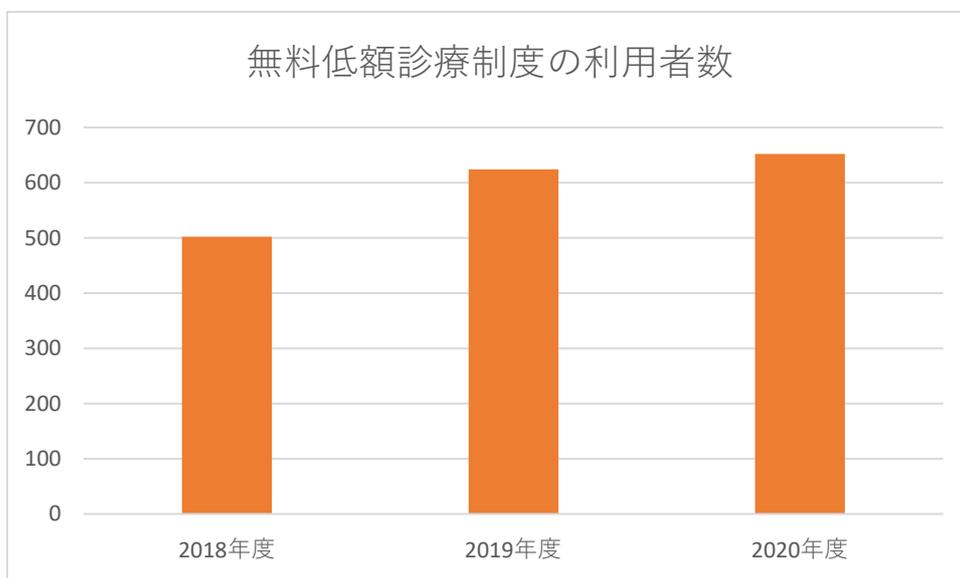
### 4) 慢性疾患の患者さんの受診状況



## 5) 患者件数の推移

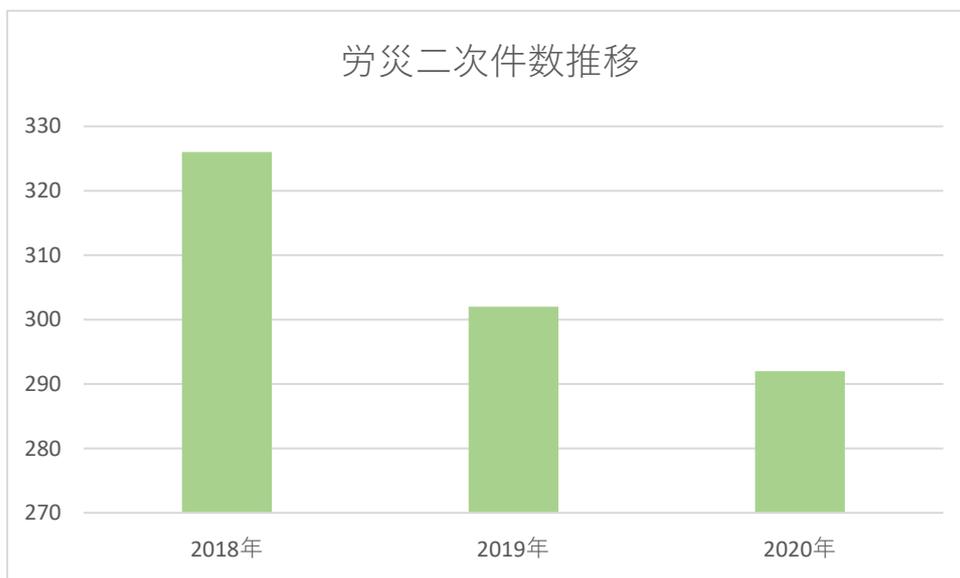


## 6) 無料低額診療の利用件数



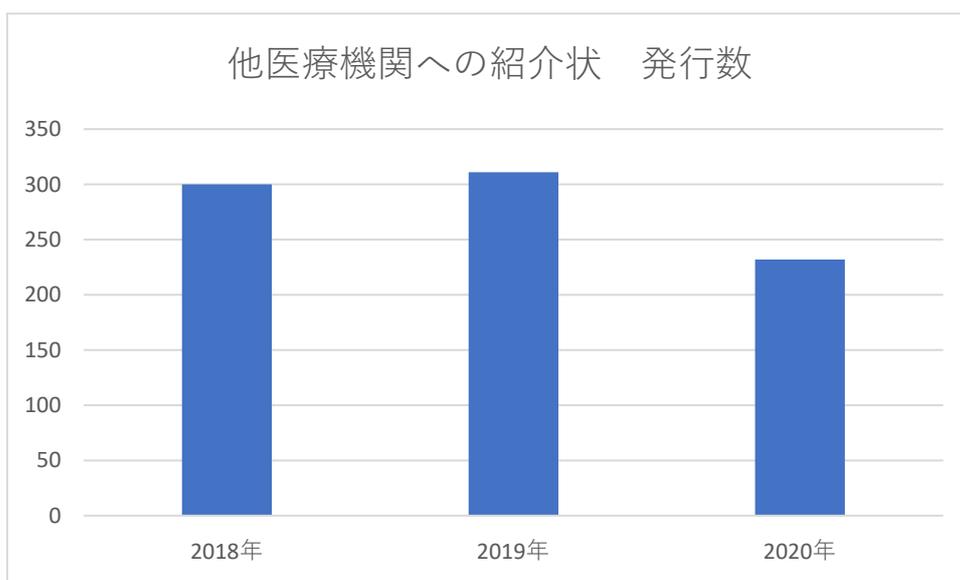
外来患者数がほとんど変化のない状況で、無料低額診療制度の利用が年々増加しています。2年間で30%↑) “命は平等”が難しくなっているかもしれません。

## 7) 労災二次健診 件数

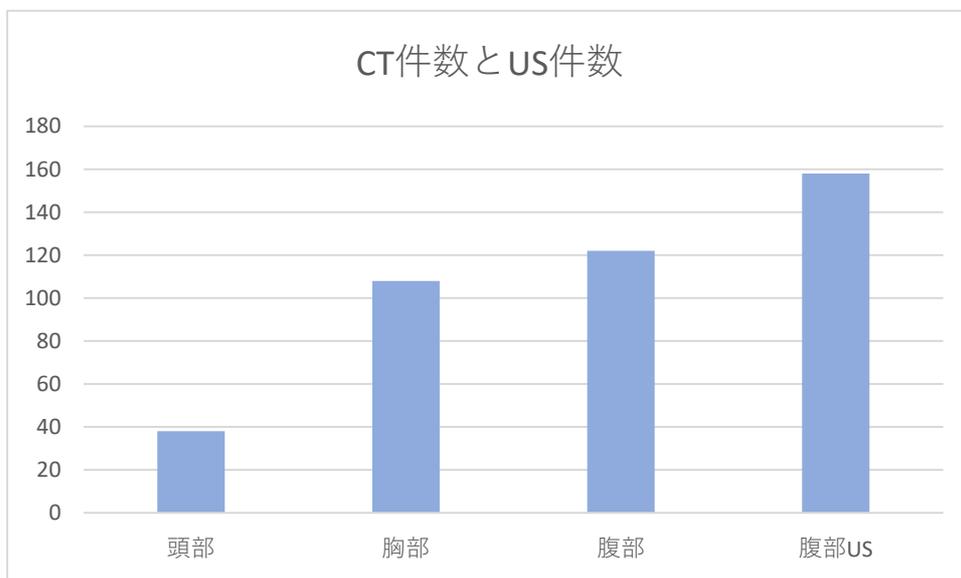


労災二次健診は、通常の健診で“生活や食事の改善が必要とされる人”を対象とした二次健診です。やや減少傾向となっており、取り組みを強化重視していきます。

## 8) 他医療機関への紹介状発行数



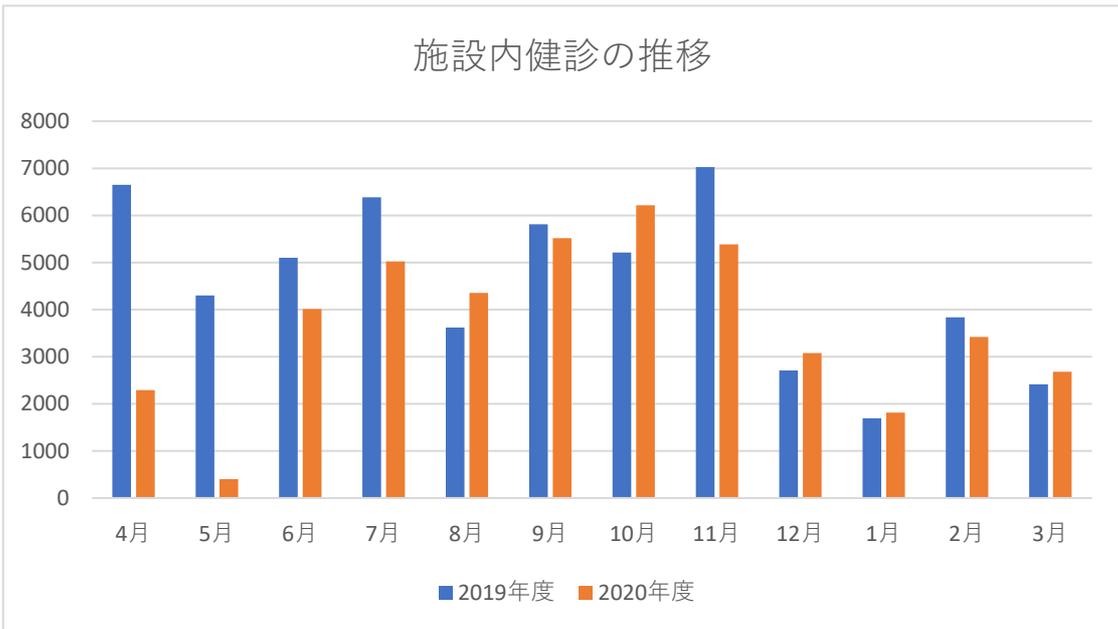
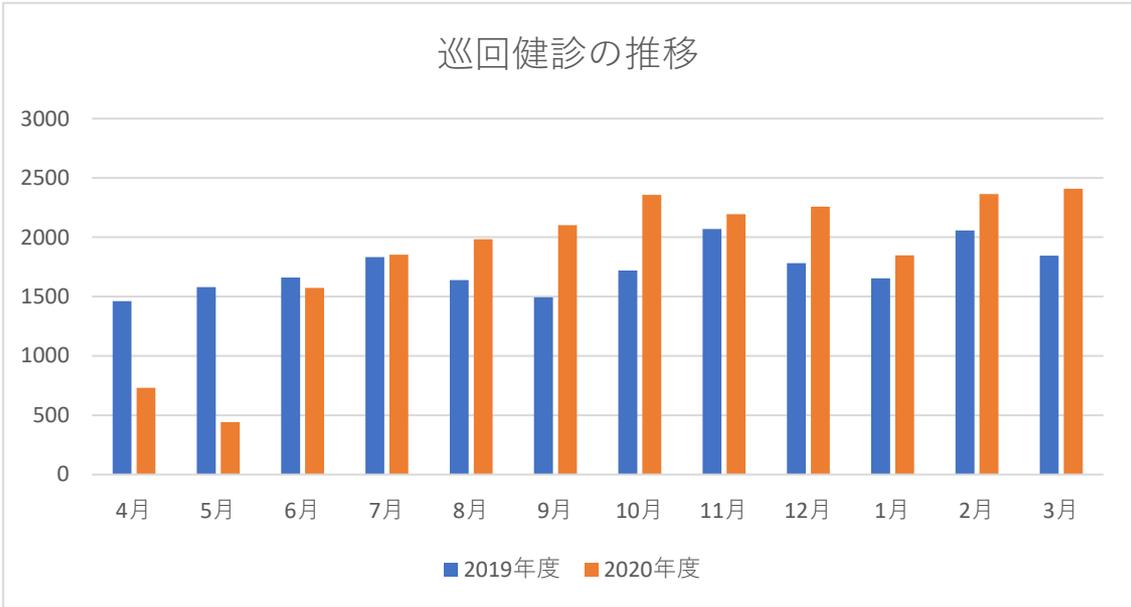
## 9) 外来 CT 撮影数



## 2. 健診事業

### 1) 健診受診者数の推移

	2019年度	2019年度	2020年度	2020年度
	巡回	施設内	巡回	施設内
4月	1461	6651	731	2291
5月	1580	4302	442	402
6月	1660	5100	1573	4012
7月	1832	6386	1853	5023
8月	1639	3620	1983	4355
9月	1493	5813	2101	5519
10月	1720	5212	2357	6218
11月	2069	7025	2194	5386
12月	1781	2710	2257	3079
1月	1654	1691	1847	1814
2月	2057	3836	2364	3419
3月	1844	2414	2408	2680
合計	20790	54760	22110	44198
		75550		66308
抽出条件				
※受診コースに関係なく、受付登録されている総数を集計				
※年間2回受診の方も含む				



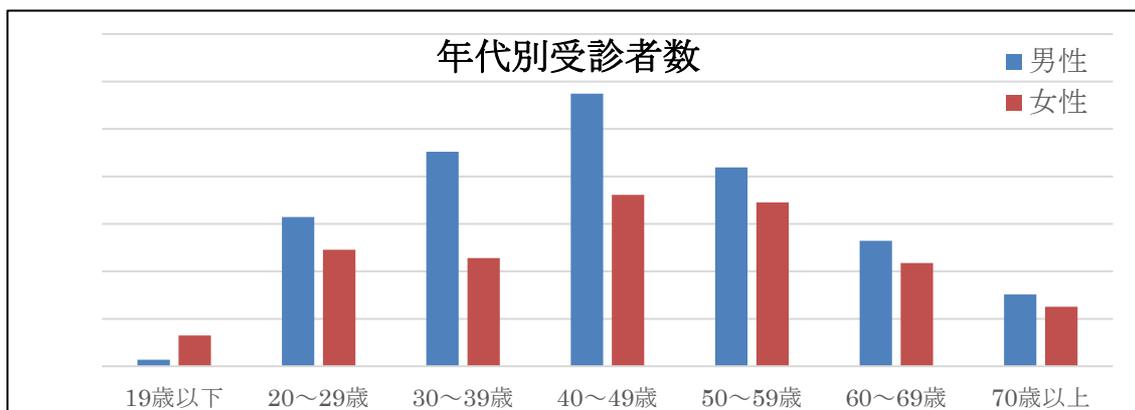
巡回健診は、2020年4月、5月の件数が減少（新型コロナウイルス感染）、6月から回復し8月から増加、施設内健診は4月、5月の件数が減少しています。

2) 年代別受診者数、有所見率、項目別有所見率 2019年度と2020年度

年代別受診者数

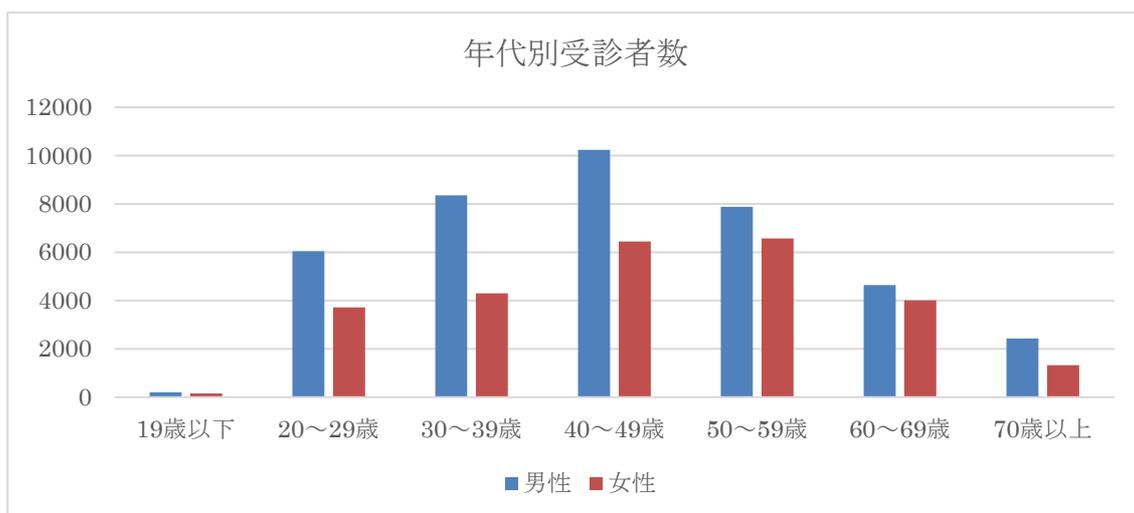
2019年度

年代	男性	比率	女性	比率	合計	比率
19歳以下	278	0.4%	1300	1.7%	1578	2.1%
20～29歳	6288	8.3%	4908	6.5%	11196	14.8%
30～39歳	9039	12.0%	4559	6.0%	13598	18.0%
40～49歳	11489	15.2%	7222	9.6%	18711	24.8%
50～59歳	8383	11.1%	6907	9.1%	15290	20.2%
60～69歳	5289	7.0%	4355	5.8%	9644	12.8%
70歳以上	3024	4.0%	2509	3.3%	5533	7.3%
総数	43790	58.0%	31760	42.0%	75550	100.0%

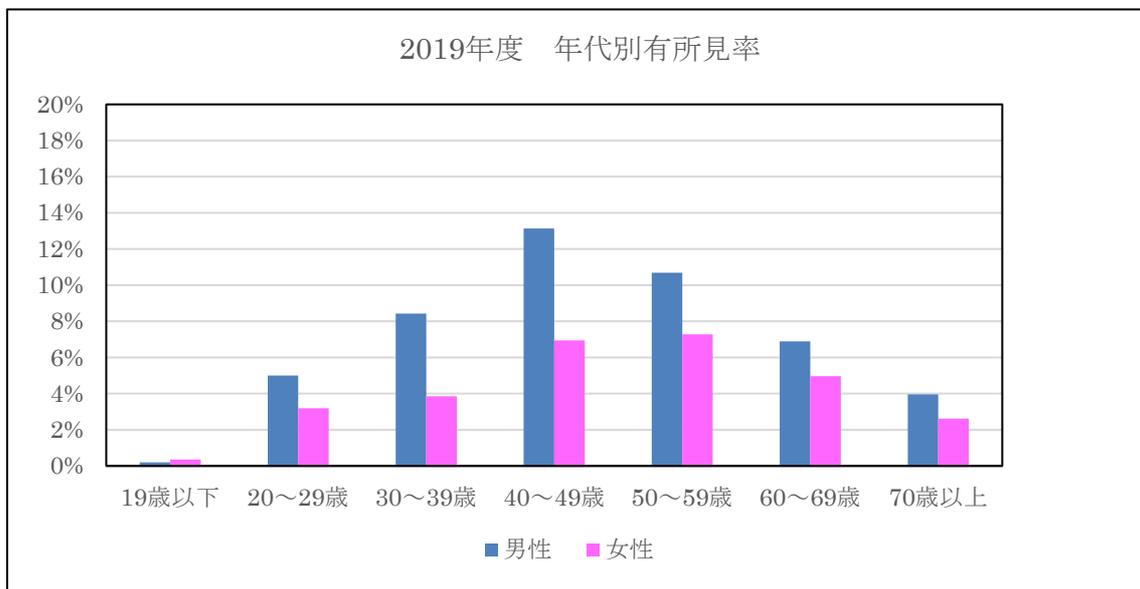


2020 年度

年代	男性	比率	女性	比率	合計	比率
19歳以下	199	0.3%	154	0.2%	353	1%
20～29歳	6041	9.1%	3715	5.6%	9756	15%
30～39歳	8358	12.6%	4300	6.5%	12658	19%
40～49歳	10238	15.4%	6447	9.7%	16685	25%
50～59歳	7878	11.9%	6569	9.9%	14447	22%
60～69歳	4645	7.0%	4011	6.0%	8656	13%
70歳以上	2428	3.7%	1325	2.0%	3753	6%
総数	39787	60.0%	26521	40.0%	66308	100%



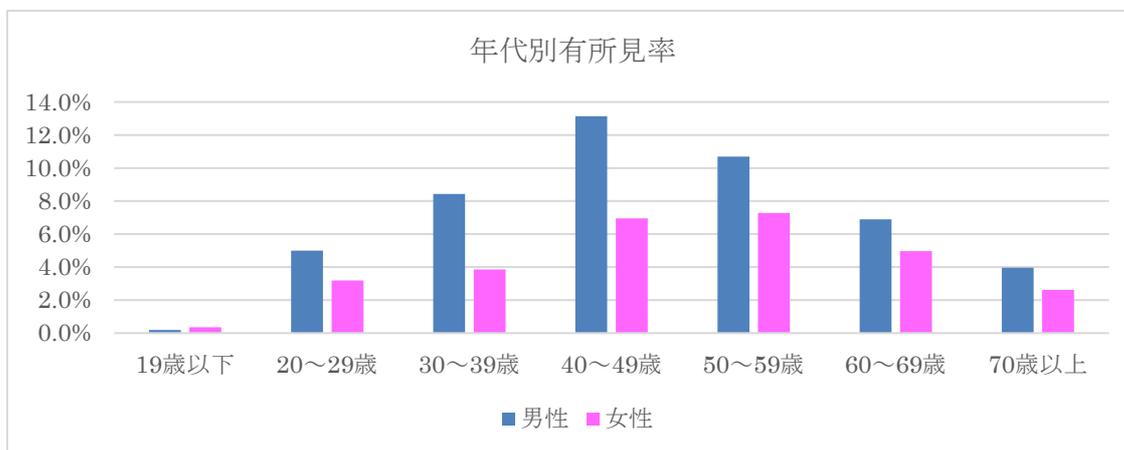
有所見率  
2019年度



※総合判定「C」、「D1」、「D2」の方が対象

※身体計測・視力・聴力は含まず

2020年度



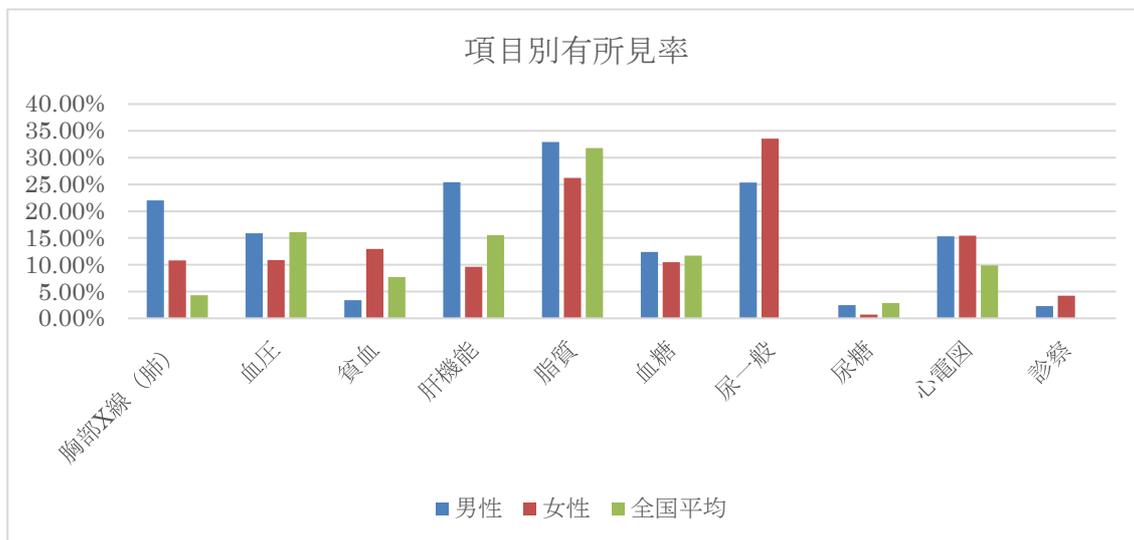
※総合判定「C」、「D1」、「D2」の方が対象

※身体計測・視力・聴力は含まず

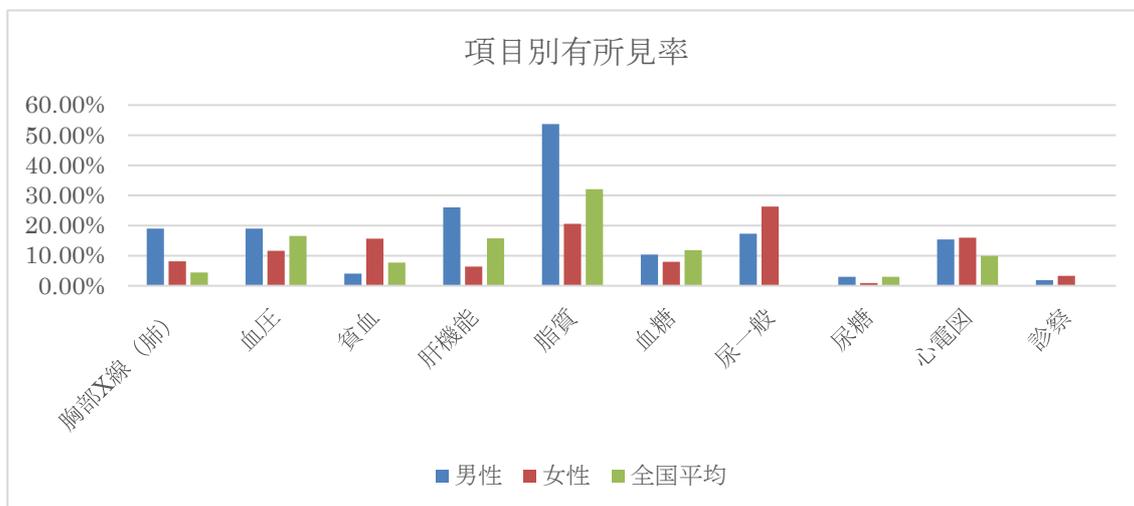
有所見率低下にありますが、より長期間の推移をみていく必要があります。注視が必要です。

## 項目別有所見率

2019 年度

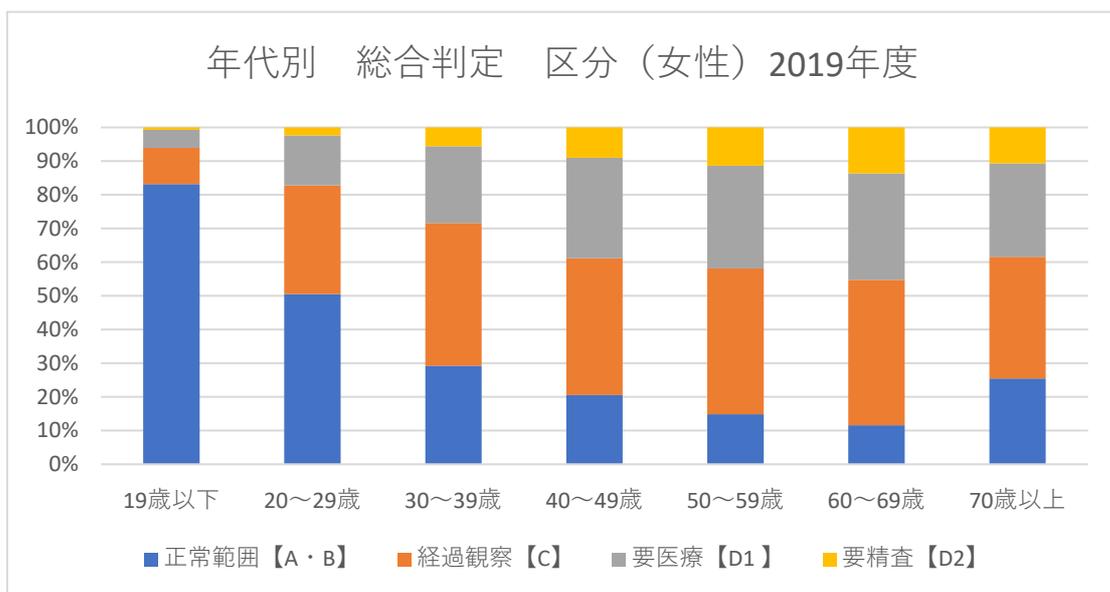
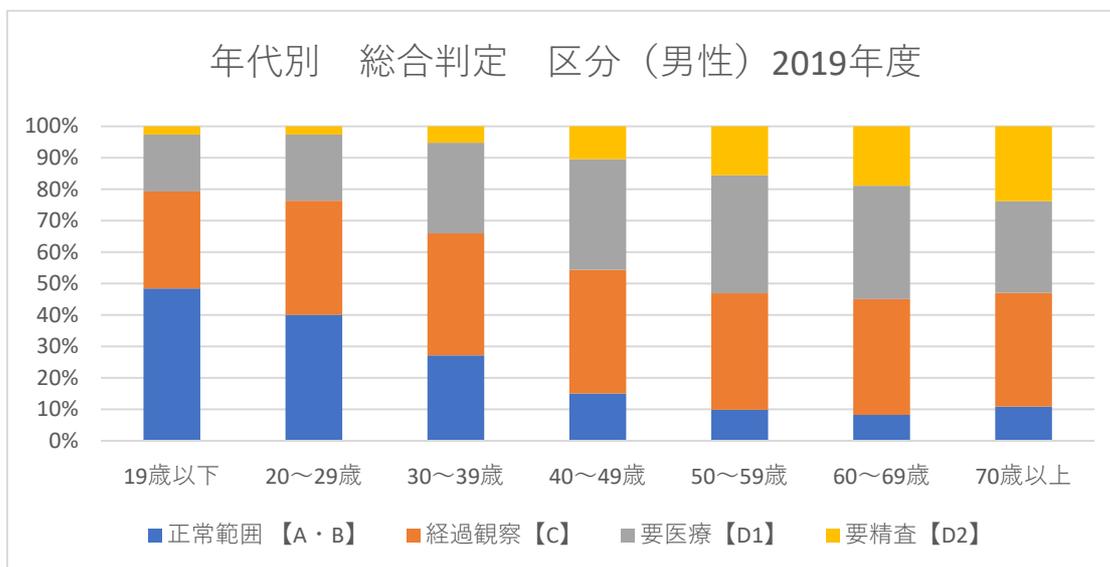


2020 年度



CX-P は多い傾向にあります。

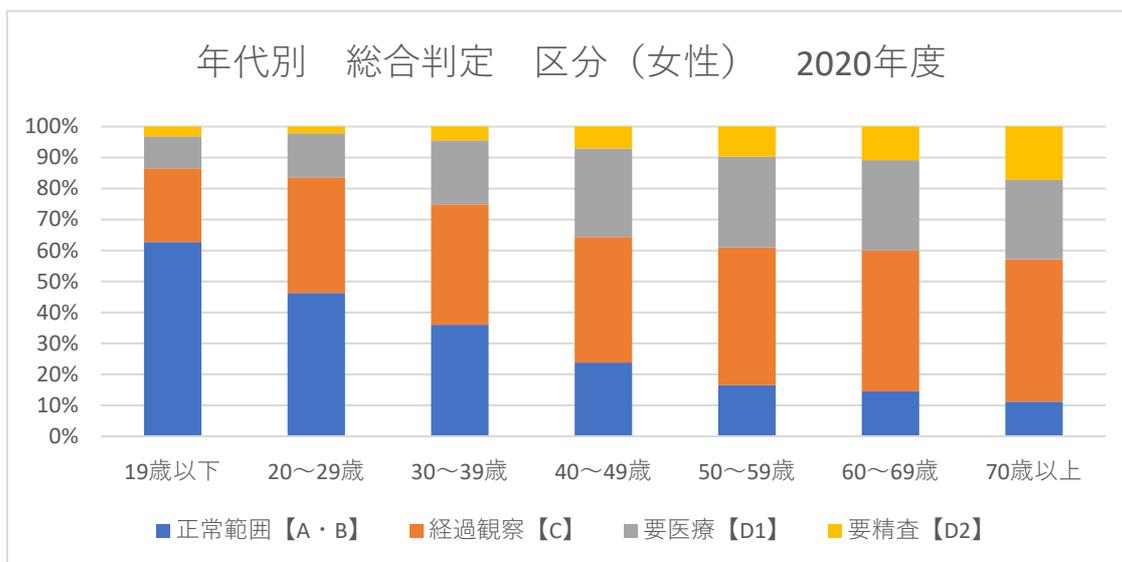
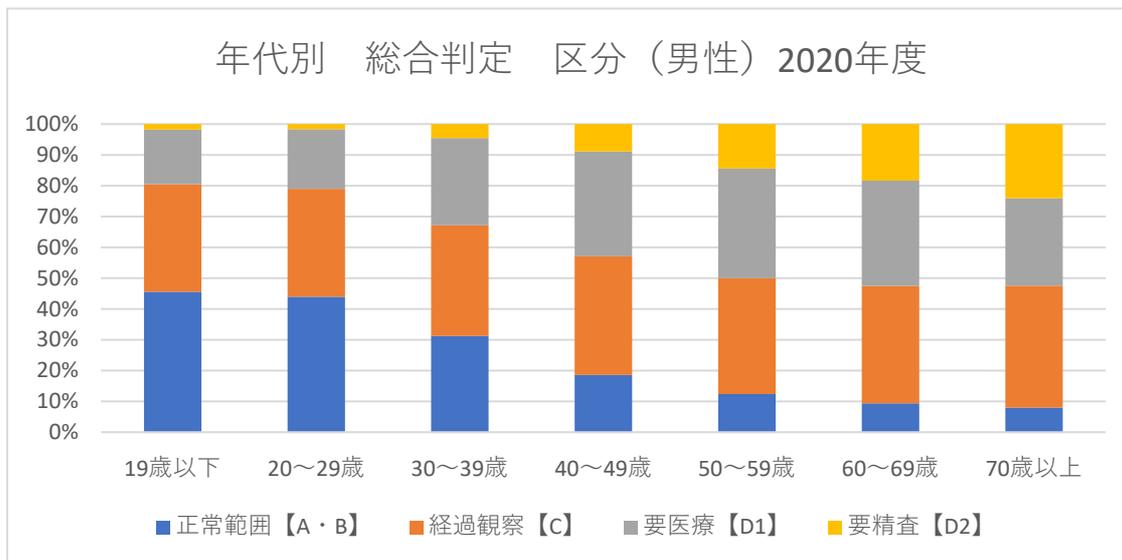
3) 年代別総合判定（男女別）、2019年度と2020年度  
2019年度



※総合判定「C」、「D1」、「D2」の方が対象

※身体計測・視力・聴力は含まず

2020年度

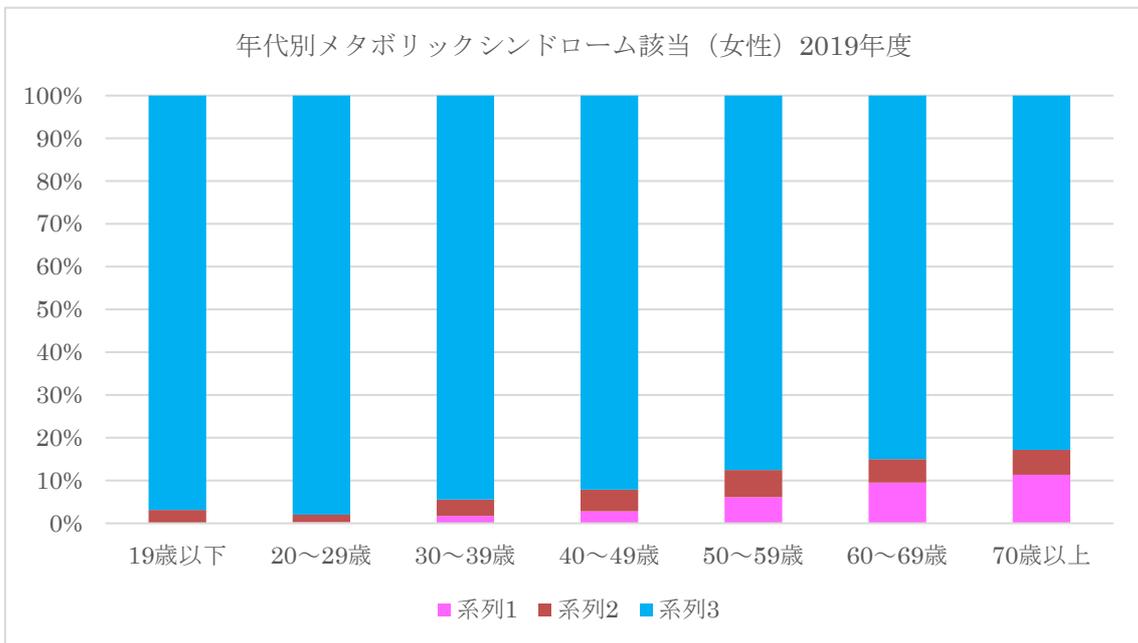
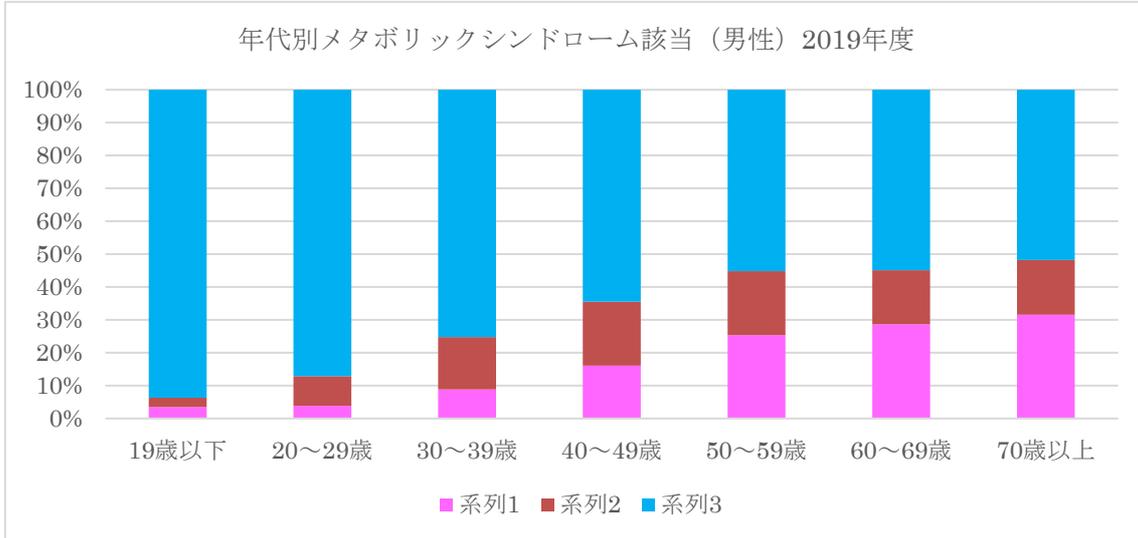


※総合判定「C」、「D1」、「D2」の方が対象

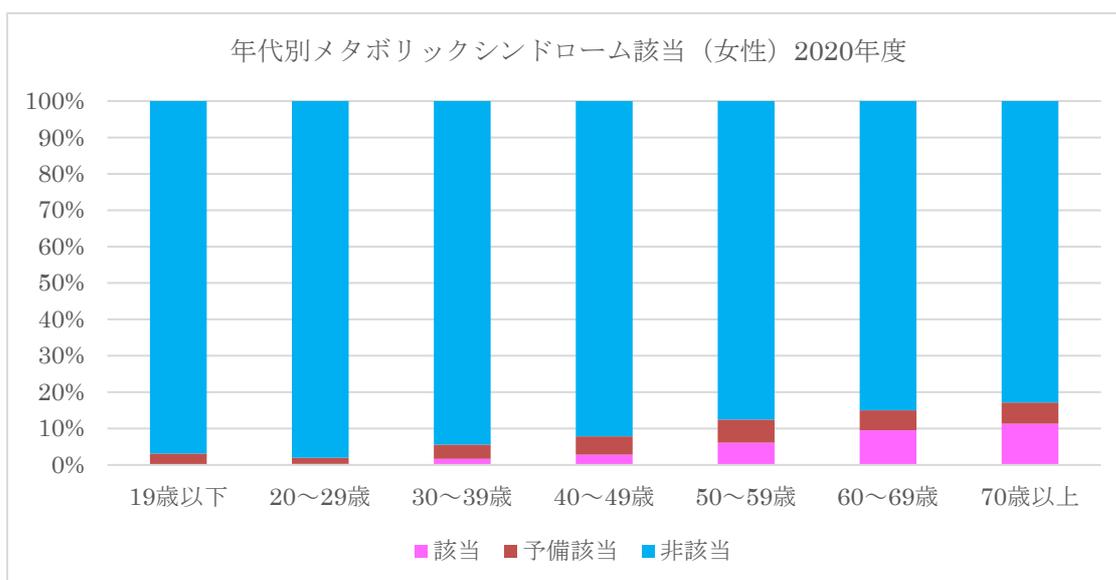
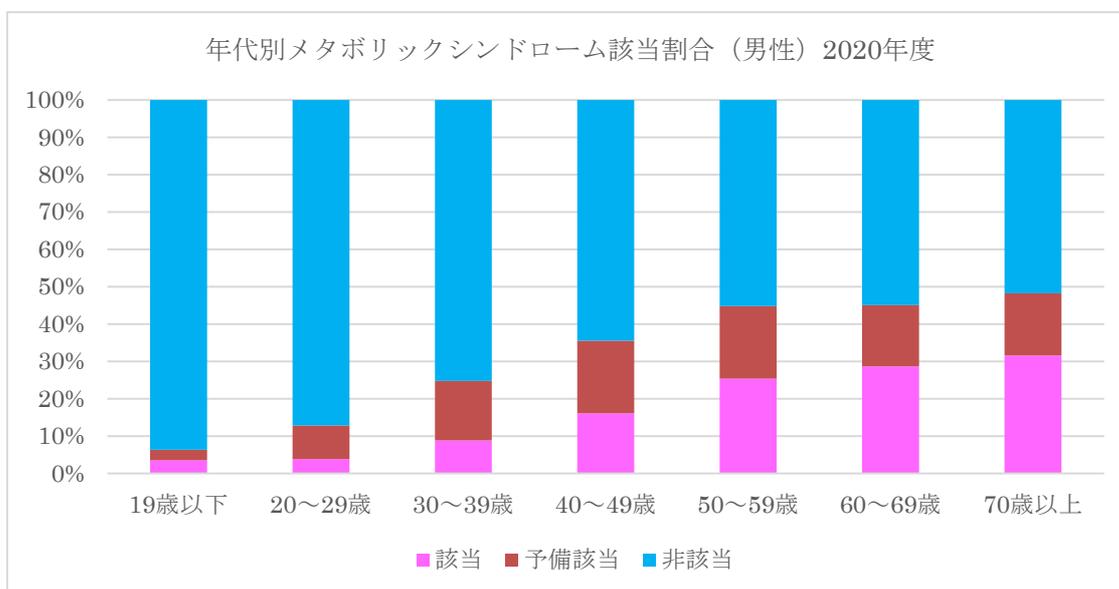
※身体計測・視力・聴力は含まず

# 同メタボリックシンドローム該当割合（男女別）

## 2019年度



## 2020年度



男性≫女性（すべての年代で）の傾向です。

4) 特殊健康診断 2020年度(有機溶剤、特定化学物質、頸肩腕・腰痛、VDT)

2020年度

有機溶剤

有機溶剤		2019年度		2020年度	
		受診数			
	受診数	1416	100.0%	1310	100.0%
管理区分	A	1056	74.6%	1016	77.6%
	A2	42	3.0%	31	2.4%
	A3	6	0.4%	6	0.5%
	B1	218	15.4%	141	10.8%
	B2	94	6.6%	116	8.9%
	C	0	0.0%	0	0.0%
	R	0	0.0%	0	0.0%
	T	0	0.0%	0	0.0%
	TO	0	0.0%	0	0.0%

特化物

特化物		2019年度		2020年度	
		受診数			
	受診数	1047	100.0%	972	100.0%
管理区分	A	887	84.7%	816	84.0%
	A2	0	0.0%	0	0.0%
	A3	1	0.1%	0	0.0%
	B1	133	12.7%	129	13.3%
	B2	26	2.5%	27	2.8%
	C	0	0.0%	0	0.0%
	R	0	0.0%	0	0.0%
	T	0	0.0%	0	0.0%
	TO	0	0.0%	0	0.0%

頸肩腕・腰痛判定

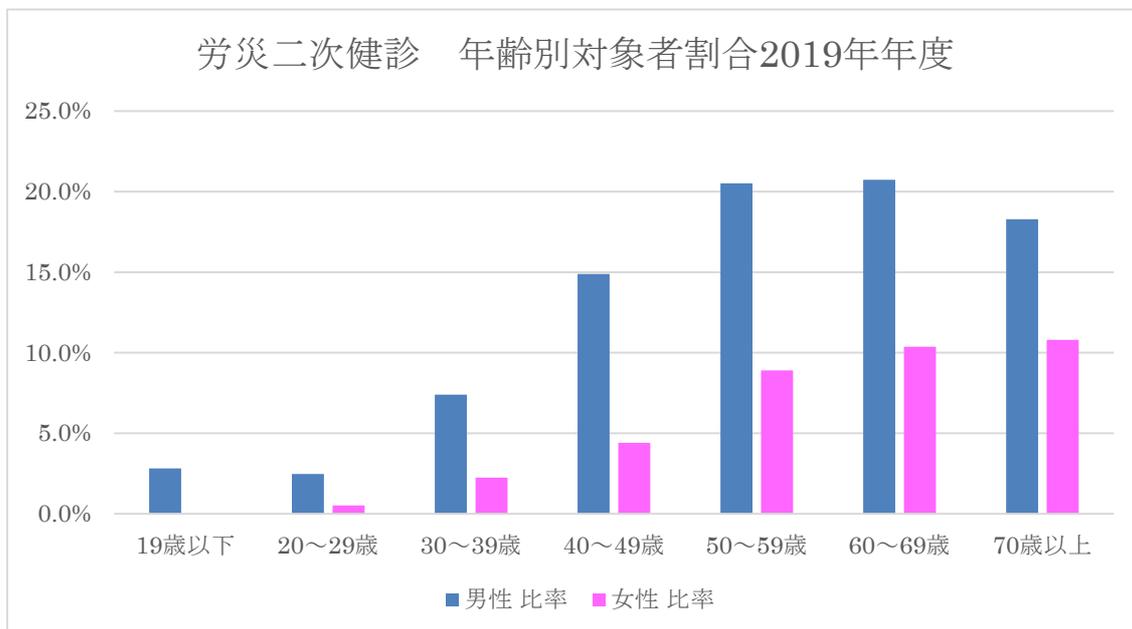
頸肩腕・腰痛		2019年度		2020年度	
	受診数	5674	100.0%	5047	100.0%
頸肩腕・腰痛判定	A	3103	54.7%	2763	54.7%
	B1	2334	41.1%	2013	39.9%
	B2	227	4.0%	251	5.0%
	B3	10	0.2%	19	0.4%
	C	0	0.0%	1	0.0%

VDT

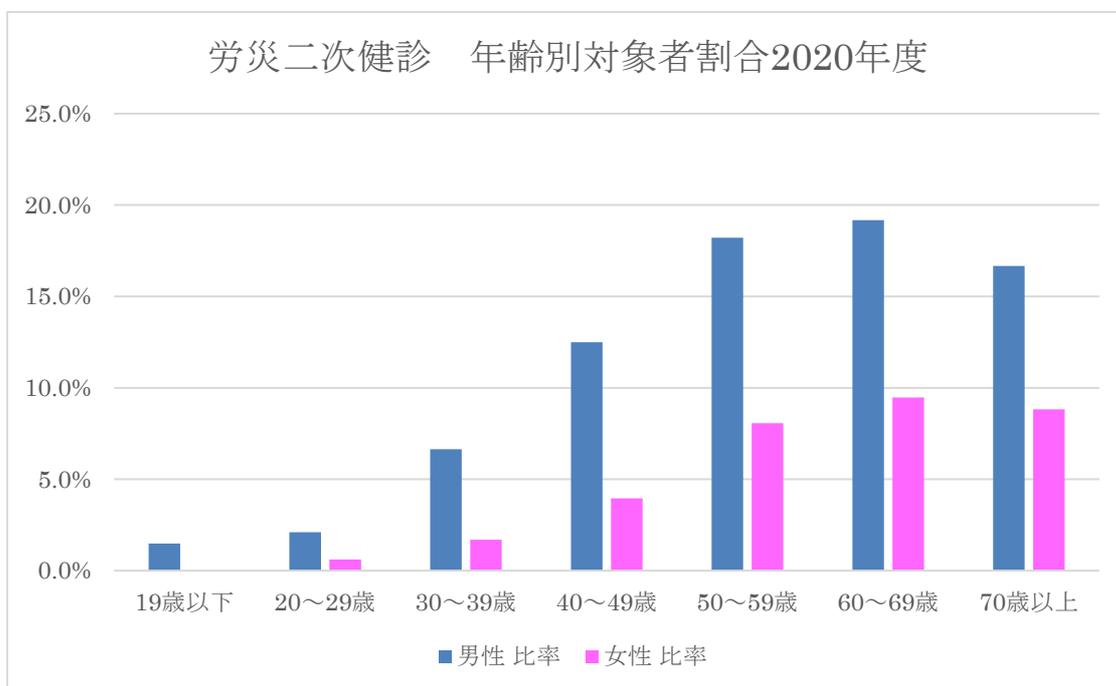
VDT		2019年度		2020年度	
	受診数	678	100.0%	557	100.0%
VDT総合判定	A	268	39.5%	227	40.8%
	B1	368	54.3%	287	51.5%
	B2	40	5.9%	37	6.6%
	C	2	0.3%	6	1.1%

## 5) 労災二次健診対象者割合 2019年度と2020年度

### 2019年度



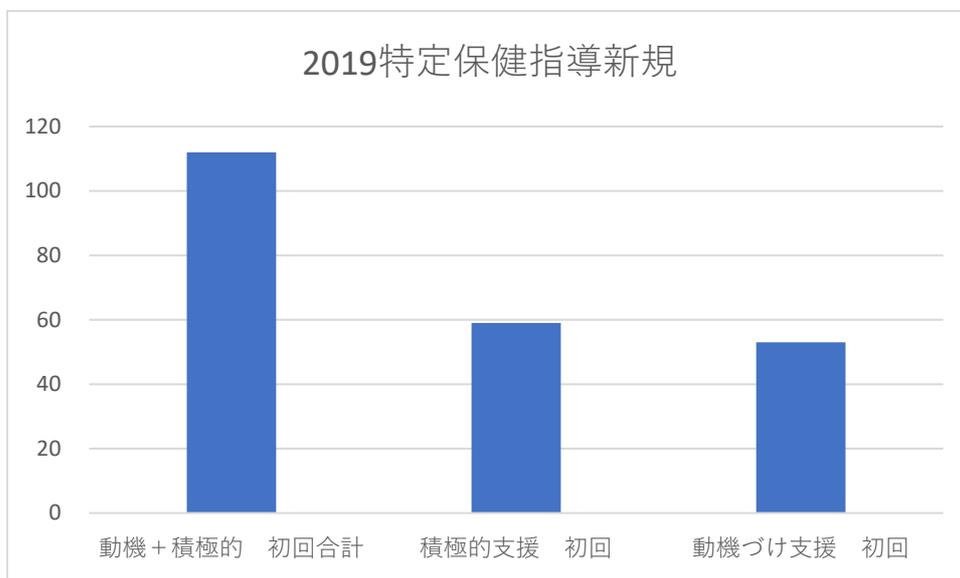
### 2020年度



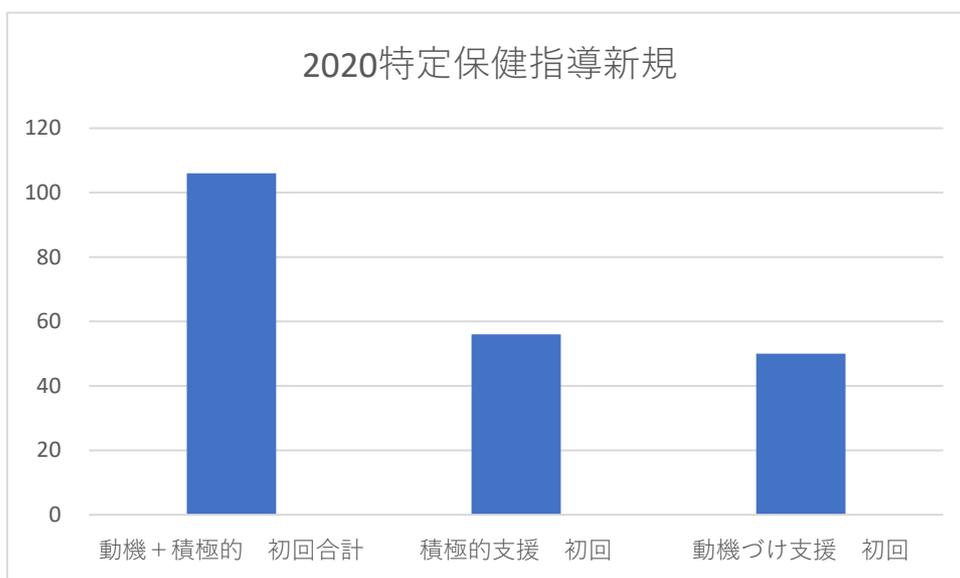
### 3. 健康増進事業

#### 1) 特定保健指導

2019年度



2020年度



## 2つのタイプの特定保健指導

メタボリックシンドロームのリスク数に応じて、「動機付け支援」と「積極的支援」の2つのタイプの特定保健指導があります。

①内臓脂肪型肥満・・・腹囲とBMIで内臓脂肪蓄積のリスクを判定します。

- ・内臓脂肪型肥満A・・・腹囲：男性85cm以上、女性90cm以上
- ・内臓脂肪型肥満B・・・腹囲：男性85cm未満、女性90cm未満かつBMI：25以上

②追加リスク・・・健診結果・質問票より追加リスクをカウントします。

- (1) 血糖・・・空腹時血糖値※100mg/dl以上またはHbA1c 5.6% (NGSP値)以上
  - (2) 脂質・・・中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
  - (3) 血圧・・・収縮期血圧130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
  - (4) 喫煙歴・・・(1)～(3)のリスクが1つでもある場合にリスクとして追加
- ※H30年4月1日以降の健診では、やむを得ない場合、随時血糖を用います。

以上のリスクを踏まえて、特定保健指導のタイプが決定します。

### 動機付け支援

内臓脂肪型肥満Aでリスクが1つ、内臓脂肪型肥満Bでリスクが1つ～2つ  
生活習慣を振り返り、ライフスタイルにあった目標を設定し、実行に移せるようなきっかけ作りを、保健師等がお手伝いします。

〈支援方法〉

【初回】個別面談またはグループ学習

↓

【3ヵ月後】生活習慣改善状況などを伺います（電話、手紙、FAX、WEB）

【内容】

20分以上の面談で生活習慣の改善について一緒に考えます。

3ヵ月後に生活習慣のご様子や腹囲・体重などを伺います。

※面談は対面もしくは通信機器を用いて実施します。

### 積極的支援

内臓脂肪型肥満Aでリスクが2つ以上、内臓脂肪型肥満Bでリスクが3つ以上  
生活習慣を振り返り、ライフスタイルにあった目標を設定し、実行を続けられるように保健

師等が継続的にサポートいたします。

〈支援方法〉

【初回】個別面談またはグループ学習



【3ヵ月以上】個別に面談、電話、手紙、FAX、WEBで継続サポート



【3ヵ月以上経過】生活習慣改善状況などを伺います（電話、手紙、FAX、WEB）

【内容】

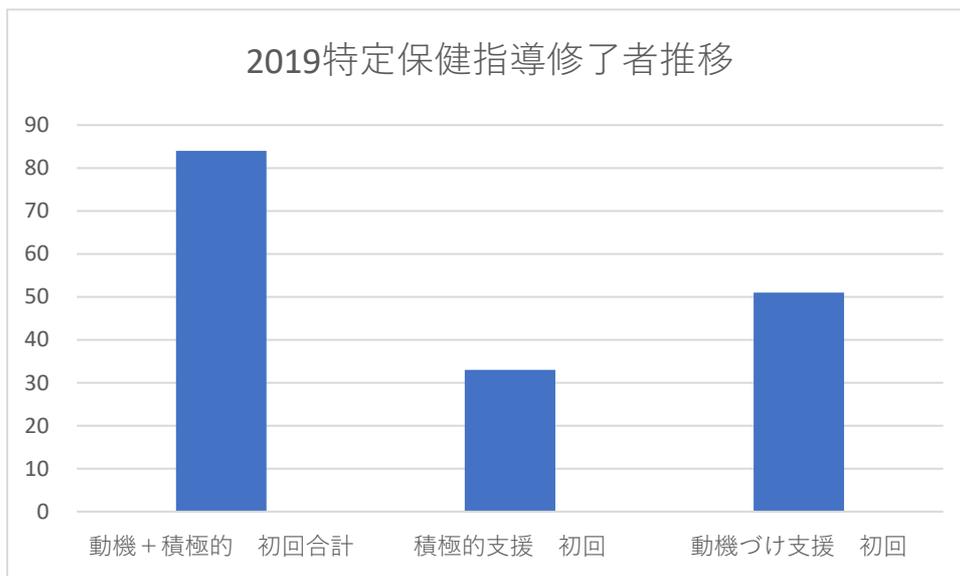
20分以上の面談で生活習慣の改善について一緒に考えます。

その後、数回のご連絡を取り合いながら、生活習慣の改善をサポートします。

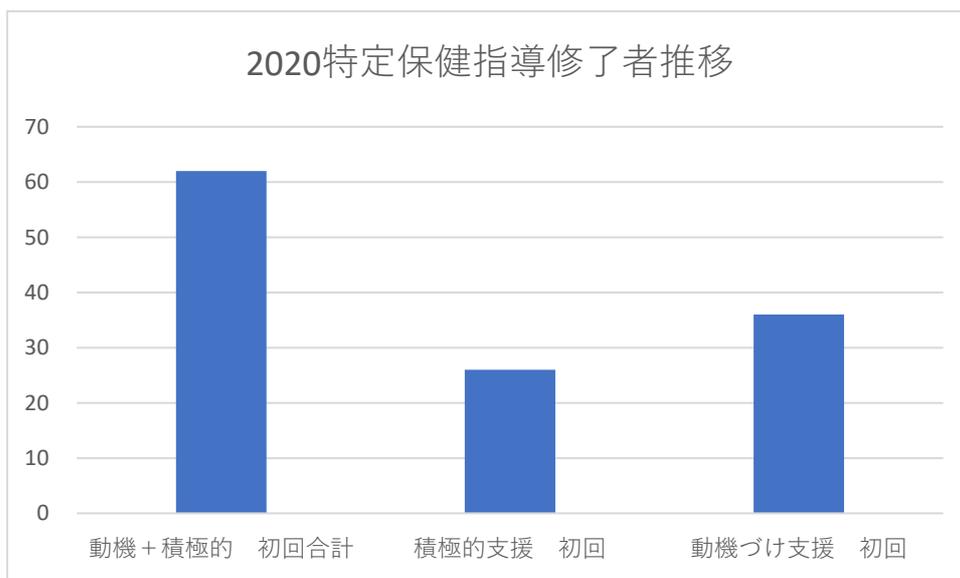
3ヵ月以上経過後に生活習慣のご様子や腹囲・体重などを伺います。

※面談は対面もしくは通信機器を用いて実施します。

## 2019年度

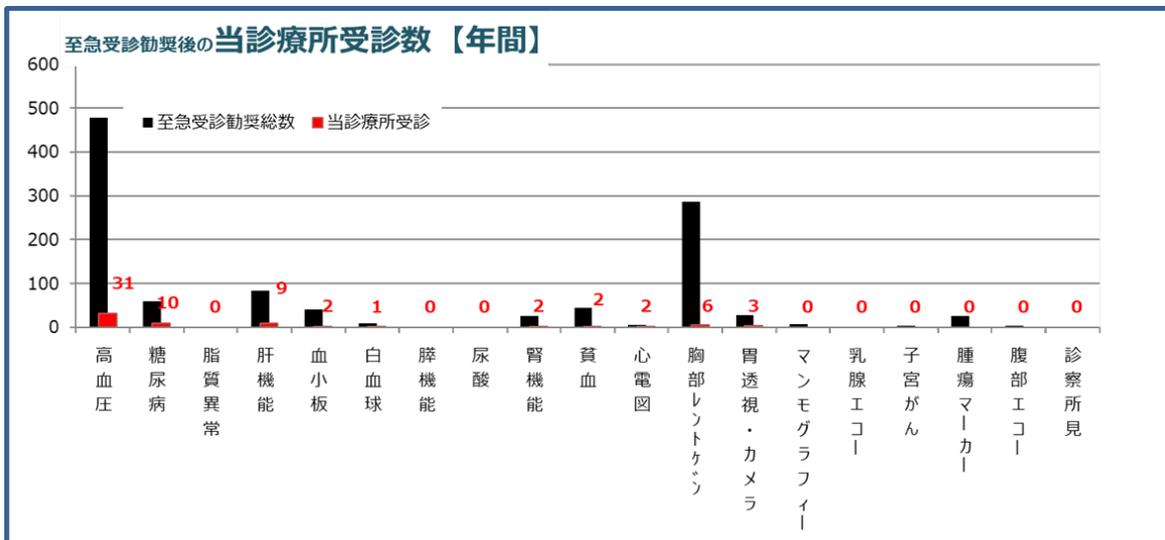


## 2020年度

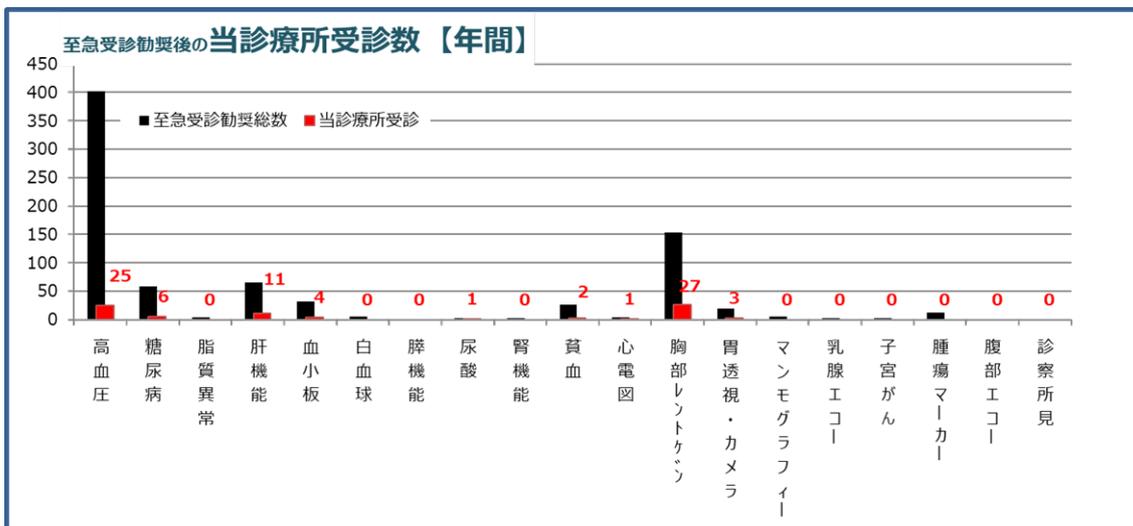


## 2) 至急受診勧奨

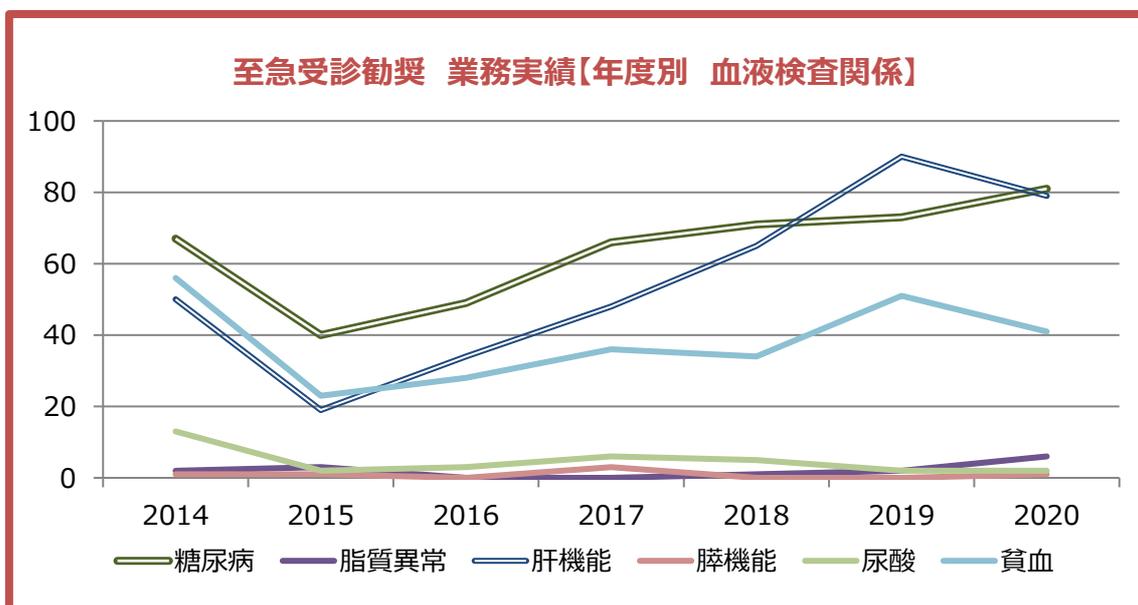
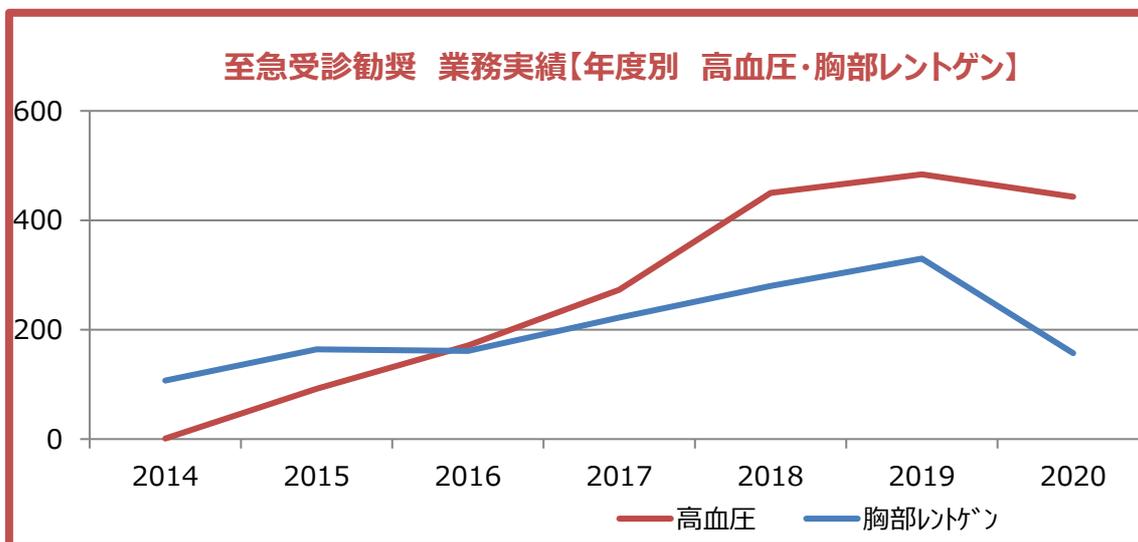
2019 年度



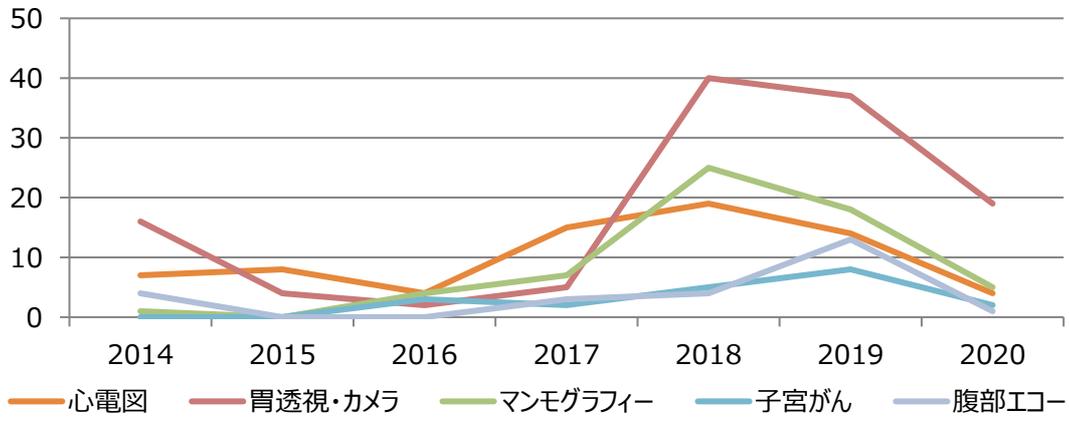
2020 年度



3) 至急受診勧奨推移



至急受診勧奨 業務実績【年度別 読影・がん検診など】



4. アンケート結果 2020年度

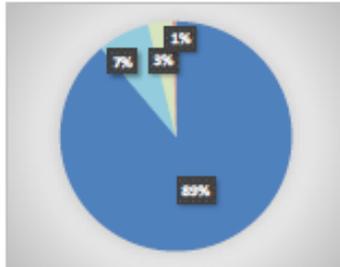
## 外来診療患者様アンケート結果

2020年度実施分

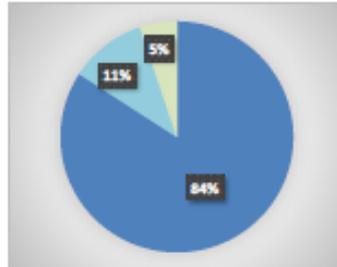
実施期間：2021年3月1日～13日

■アンケート配布枚数(270枚)、有効回答数(234枚)、有効回答率(87%)

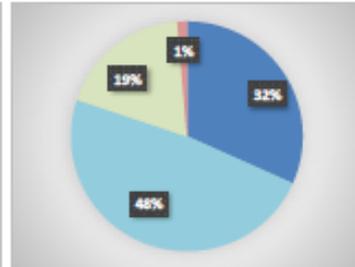
■評価は5段階で実施 ⇒ (5…非常に良い、4…良い、3…普通、2…悪い、1…非常に悪い)



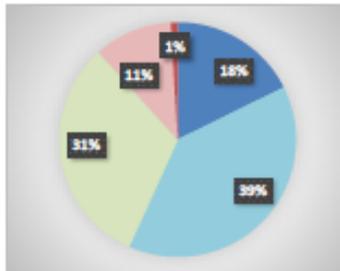
■待合フロアの清潔感について



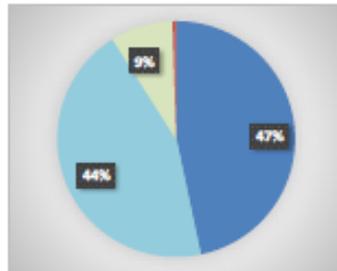
■トイレの清潔感について



■プライバシーの配慮について



■待ち時間について



■総合評価について



■ 受付スタッフ



■ 看護師



■ 医師



■ 検査技師



■ 放射線技師

【各スタッフに対しても回答をいただきました。】

※質問内容は以下の通りです。  
 ①言葉使いについて  
 ②挨拶について  
 ③身だしなみについて  
 ④説明のわかりやすさについて

上記①～④も5段階での評価としました。

■アンケートにご記入いただいたさまざまなご意見（一部抜粋）

■健康診断受診後に利用しました。スタッフの皆さんが丁寧で安心できます。■清掃がきちんとされており、素晴らしいと思いました。  
 ■医師の診察が時々不親切に感じます。■新型コロナウイルスへの異なる対策をお願いします。■夜の診察でも薬を出していただけると助かります。  
 ■診療所の場所もアクセスし易くなりました。印象も良くなったと思います。■会計に少々時間がかかるのが気になります。  
 ■血液検査の結果がもう少し早く判るようになれば、尚良いと思います。■クレジットカードでの支払いは出来ませんか。■電話での対応が気になりますね。  
 ■新聞を置くのなら、さまざまな紙面を置くべきだと思います。■コロナ対応が大変だと思いますが、スタッフの皆さん頑張って下さい。 等々

~~~~ 診療所より一言 ~~~~

2020年4月、新築移転で新たなスタートを切りましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い皆様には大変ご不便をおかけすることになりました。引き続き、感染防止対策を徹底して参ります。このアンケートで頂いた貴重なご意見については、対応出来るものから改善に繋げたいと考えています。引き続き皆様からのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。皆様からの貴重なご意見を頂戴し誠にありがとうございました。  
 京都市南区診療所スタッフ一同

# 健康診断・受診者様アンケート結果

2020年度実施分

アンケート実施：2021年3月  
(3/1 ~ 3/13の間)

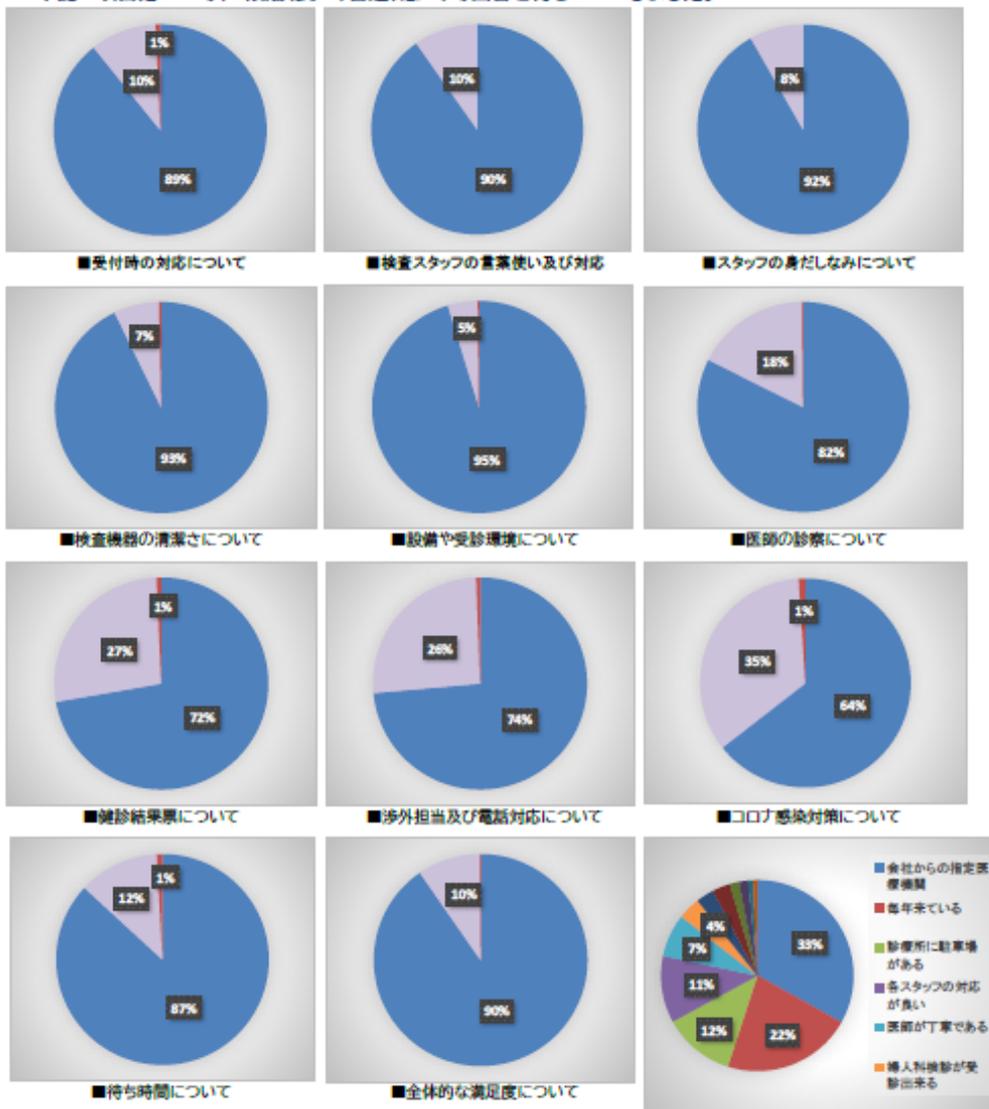
- アンケート配布枚数：700枚 / 回収枚数：597枚 / 回答率：85.2%
- 下記の項目について、3段階(良い、普通、悪い)で回答を得ることとしました。

■ グラフの見方

■ 高評価(良い、清潔、丁寧など)

■ 普通(普通)

■ 低評価



◆城南診療所を選んだ決め手(上から上位順) ↑↑

## ■アンケートにご記入いただいた、さまざまなお意見(一部、抜粋)

- ・受付時に丁寧な受診の説明があれば良かったです。
- ・予約制にも関わらず時間がかり過ぎです。
- ・待合フロアが暑いと感じます。(窓が開いたまま)
- ・スリッパの履き替え案内がわかりにくいと思います。
- ・スタッフの方の笑顔が気になりました。
- ・駐車場が以前の診療所より広く停めやすくなりました。
- ・以前は診療所から受診案内の連絡がありました。次回からお願いします。
- ・電話での質問時に的確な返答がありませんでした。
- ・医師の診察待ち時間が長いと思います。
- ・施設が綺麗になりとても気持ちよく受診出来ました。
- ・ゴミ箱が無くて探しました。
- ・髪の毛は束ねられた方が清潔感が増すと思います。
- ・スタッフの対応が丁寧かつ親しみがありました。

~~~~ 診療所より一言 ~~~~

皆様からの貴重なご意見大変ありがとうございました。コロナ禍に伴い受診者様には、大変ご不便をおかけしておりますが、安全安心な環境が提供できるよう事業活動して参る所存です。今後とも当診療所のご利用をよろしくお願いいたします。

京都市城南診療所スタッフ一同